

## 第286回幹事会議事要旨

日時 令和2年1月30日(木) 13:30~17:00

場所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子

(第一部) 町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局長) 福井 仁史

(事務局次長) 荒木 潤一郎

(課長等) 阿蘇 隆之、酒井 千冬、高橋 雅之、犬塚 隆志、市川 恭子

## 審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 「第25期の講演会、シンポジウム等に関する留意点について」の幹事会決定について、承認した。
- (2) 「日本学術会議協力学術研究団体規程」の一部改正について、引き続き検討を行うこととなった。
- (3) 幹事会附置委員会における分科会委員(追加1件)を決定した。
  - 分科会委員の決定
    - ・危機対応科学情報発信委員会
- (4) 機能別委員会における分科会委員(追加1件)を決定した。
  - 分科会委員の決定
    - ・国際委員会
- (5) 分野別委員会における分科会委員(追加2件)を決定した。
- (6) 提言「第24期学術の大型研究計画に関するマスタープラン(マスタープラン2020)」について、科学者委員会研究計画・研究資金検討分科会藤井良一委員長及び武田洋幸副委員長より説明があり、審議の結果、承認した。
- (7) 提言「口腔疾患の予防・治療・保健教育の場も喫煙防止・禁煙支援指導などの喫煙対策の場として活用すべきである」について、健康・生活科学委員会・歯学委員会合同脱タバコ社会の実現分科会秋葉澄伯委員長及び村上伸也副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (9) 提言「アジア現地留学支援の再開とアジア研究の復興をめざして」について、言語・文学委員会・哲学委員会・史学委員会・地域研究委員会合同アジア研究・対アジア関係に関する分科会久保亨委員長及び川島真副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (8) 提言「アディクション問題克服に向けた学術活動のあり方に関する提言」について、臨床医学委員会アディクション分科会池田和隆委員長及び神尾陽子副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (10) 提言「我が国における教育データの利活用に向けた提言—エビデンスに基づく教育の推進—」について、心理学・教育学委員会・情報学委員会合同教育データ利活

用分科会緒方広明幹事より説明があり、審議の結果、引き続き検討を行うこととなった。

- (11) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することについて承認した。
  - (12) 令和元年度代表派遣について、実施計画の追加及び派遣者を決定した。
  - (13) 令和元年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣について決定した。
  - (14) 土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等につき決定した（1件のシンポジウム）。
  - (15) 12件のシンポジウム等の開催について決定した。
- 3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 分野別委員会における小委員会委員（追加1件）を決定した。
  - (2) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命について決定した。
  - (3) 外部委員候補者の推薦について承認した。
  - (4) 「第2回 日本オープンイノベーション大賞」表彰式について承認した。